

天童

市議会だより



TENDO



10月臨時会

2 新議員の紹介

4 初議会

9月定例会

6 一般質問 8人

11 提出された議案とその結果

13 予算特別委員会 平成27年度補正予算

14 決算特別委員会 平成26年度決算

16 市民の声・12月定例会の日程（予定）

▲天童四中では、今年度「闘魂MAX!!
～歴史に刻め超・熱戦～」のスローガンの
もと体育祭を行いました。本気で走り、戦
い、応援し、最後は仲間と相手をたたえ合
い、四中が一つになりました。



TENDO®

インターネットで
議会中継

天童市議会 で 検索

<http://www.city.tendo.yamagata.jp>

紹介します

議員です。
 持てるまちづくりのために頑張ります。

議席 番号	氏 名 年齢
	党派 (当選回数)
	職業
	私の抱負
住所： Tel：	

9 **遠藤 敬知** 61歳
 無所属 (2回)
 農業
 これからも市民目線で初心忘れず、次代に誇れる“ふるさと”の創造

住所：天童市大字高嶺南49番地の1
 Tel：655-3261

5 **佐藤 俊弥** 60歳
 無所属 (1回)
 旅行業
 市民の皆様へ、快適な暮らしを！実現に向け精一杯頑張ります。

住所：天童市大字長岡1番地
 Tel：655-2514

1 **熊澤 光吏** 32歳
 無所属 (1回)
 市議会議員
 若さ溢れる情熱を市政に。輝く天童を目指し全力で取り組みます。

住所：天童市小路二丁目3番16号
 Tel：654-6622

10 **村山 俊雄** 68歳
 自由民主党 (3回)
 農業
 愛するふるさと、住みよいふるさとづくりに邁進します。

住所：天童市大字山口666番地
 Tel：656-2374

6 **渡辺 博司** 63歳
 無所属 (1回)
 自営業
 市民のご意見を市政に届けられることを第一に考え、頑張ります。

住所：天童市大字高嶺北2193番地
 Tel：655-2737

2 **笹原 隆義** 34歳
 無所属 (1回)
 市議会議員
 未来に引き継ぐ責任世代として、日々の活動に邁進します！

住所：天童市東長岡三丁目6番12号
 Tel：655-4744

11 **狩野 佳和** 50歳
 民主党 (3回)
 市議会議員
 子供達が活気、高齢者が活動、青壮年が活躍できる活天童をつくります。

住所：天童市田鶴町四丁目14番17号
 Tel：653-6843

7 **武田 正二** 57歳
 無所属 (2回)
 市議会議員
 災害に強く、人にはやさしい、住んでよかった“天童市”をめざします。

住所：天童市北久野本二丁目2番8号
 Tel：653-6540

3 **三宅 和広** 54歳
 無所属 (1回)
 市議会議員
 天童をみんながいきいきと暮らせるまちにするために頑張ります。

住所：天童市乱川二丁目2番31号
 Tel：653-3573

12 **松田 光也** 63歳
 自由民主党 (3回)
 市議会議員
 安心・健康・にぎわいのあるまちづくりに、全力で頑張ります。

住所：天童市大字高木929番地
 Tel：654-5635

8 **水戸 芳美** 59歳
 無所属 (2回)
 市議会議員
 発想力と行動力で、天童市の未来へもっともっと元気を発信します。

住所：天童市大字山口2056番地
 Tel：656-2496

4 **遠藤 喜昭** 58歳
 無所属 (1回)
 農業
 確かな未来が築けるよう「ふるさと創り」に全力で取り組みます。

住所：天童市大字貫津63番地
 Tel：653-7870



新議員22人を

9月20日の天童市議会議員選挙で当選した22人の
市民の皆さんと共に、明るく住みよい、生きがいの

20 水戸 保 64歳
無所属（6回）
農業
自然災害やあらゆる危機管理に強いまちづくりに勇往邁進します。

住所：天童市大字奈良沢乙13番地
Tel：653-7767

17 山崎 諭 66歳
無所属（5回）
農業
地域格差の無い、より住み良いまちづくりに頑張ります。

住所：天童市大字蔵増甲1067番地
Tel：653-8255

13 山口 桂子 53歳
無所属（4回）
薬剤師
市民の方が輝く確かな未来の為に、誠真誠意真心こめて活動します。

住所：天童市東芳賀一丁目12番34号
Tel：665-0793

21 伊藤 和子 67歳
日本共産党（8回）
市議会議員
いつも市民の立場に立ち判断し、福祉の充実に力を尽くします。

住所：天童市東本町二丁目4番11号
Tel：653-5196

18 石垣 昭一 66歳
日本共産党（5回）
農業
命とくらし、農業を守り安心して暮らせるまちづくりに力を尽くします。

住所：天童市大字寺津158番地
Tel：653-3715

14 赤塚幸一郎 69歳
無所属（4回）
農業
地域振興のため過疎化防止対策及び農業振興に取り組みます。

住所：天童市大字貫津236番地
Tel：653-9389

22 鈴木 照一 47歳
無所属（6回）
市議会議員
「オモイ」を「カタチ」に。これからも粘り強く取り組みます。

住所：天童市老野森二丁目7番11号
Tel：653-8168

19 伊藤 護國 72歳
自由民主党（6回）
市議会議員
地方創生一直線!!子孫に誇れる都市づくり!!今こそ確かな街づくり

住所：天童市大字道満256番地
Tel：654-6667

15 結城 義巳 73歳
無所属（4回）
市議会議員
子供達に夢、若者に職場、お年寄りに安心、実現のため頑張ります。

住所：天童市大字貫津1165番地
Tel：654-3679

新議員の年齢構成と当選回数

年齢構成

年 齢	人数（うち女性）
～39	2
40～49	1
50～59	6（1）
60～69	11（1）
70～	2
平 均	59.1歳

当選回数

回 数	人数（うち女性）
1	6
2	3
3	3
4	3（1）
5	3
6	3
7	—
8	1（1）

16 後藤 和信 66歳
公明党（5回）
市議会議員
「一人ひとりを大切に」子育て支援の充実と観光の振興に努めます。

住所：天童市泉町二丁目11番32号
Tel：653-7750



▲副議長選挙の開票作業

初議会(第4回臨時会)

改選後、初の臨時会を開催

議長 鈴木照一
副議長 後藤和信
を選出

就任のあいさつ



副議長
後藤 和信

議長を補佐し、活発な議論をとおして、開かれた議会を目指して頑張ってまいります。



議長
鈴木 照一

監査機能と政策立案能力向上に努め、市勢発展と市民福祉の向上に邁進します。

■議長選挙の投票結果
鈴木照一 12票
結城義巳 5票
伊藤和子 2票
山崎諭 1票
無効票 2票

■副議長選挙の投票結果
後藤和信 11票
山崎諭 10票
無効票 1票

10月7日に開かれた改選後の初議会において、投票による選挙によって、議長、副議長を選出しました。また、10月13日の本会議において、常任委員会委員等をはじめ、議会選出監査委員や各種審議会委員等の選任を行い、新しい議会の構成が決定しました。

委員会の構成

◎印 委員長
○印 副委員長

常任委員会	総務教育常任委員会 7人		◎遠藤 敬知 ○赤塚幸一郎 伊藤 和子 伊藤 護國 後藤 和信 遠藤 喜昭 三宅 和広
	環境福祉常任委員会 7人		◎水戸 芳美 ○熊澤 光吏 石垣 昭一 山崎 諭 山口 桂子 松田 光也 佐藤 俊弥
	経済建設常任委員会 7人		◎村山 俊雄 ○笹原 隆義 水戸 保 結城 義巳 狩野 佳和 武田 正二 渡辺 博司
議会運営委員会 7人			◎水戸 保 ○村山 俊雄 石垣 昭一 松田 光也 遠藤 敬知 水戸 芳美 佐藤 俊弥
広報委員会 7人		◎伊藤 和子 ○狩野 佳和 佐藤 俊弥 遠藤 喜昭 三宅 和広 笹原 隆義 熊澤 光吏	

議会選出の委員・組合議員

天童市監査委員	武田 正二
天童市農業委員会委員	遠藤 喜昭
東根市外二市一町 共立衛生処理組合議会議員	水戸 芳美 渡辺 博司 笹原 隆義
山形県後期高齢者 医療広域連合議会議員	鈴木 照一
天童市都市計画 審議会委員	伊藤 護國 石垣 昭一 山口 桂子 狩野 佳和 遠藤 敬知 佐藤 俊弥
乱川河川改修 促進期成同盟会委員	鈴木 照一 伊藤 護國 松田 光也 村山 俊雄 水戸 芳美 武田 正二 三宅 和広
天童東根村山線整備 促進期成同盟会委員	鈴木 照一 村山 俊雄 伊藤 護國 水戸 芳美
田井橋再架 促進期成同盟会委員	鈴木 照一 村山 俊雄 山崎 諭 松田 光也

会派の構成

政策を中心に同一の理念を共有する議員が集まって作る団体を会派といいます。本市議会では、規定により、2人以上の議員で結成することになっています。会派の構成は、次のとおりです。

会 派	議 員 氏 名
清 新 会	伊藤 護 國 保 村 山 俊 雄 水 崎 藤 論 水 戸 芳 美 山 崎 藤 敬 知 山 口 桂 子 遠 藤 喜 光 武 田 正 二 遠 熊 澤 光 史 笹 原 隆 義
政 和 会	松 田 光 也 後 藤 和 信 三 宅 城 和 義 巳 渡 邊 博 司 結 城 義 巳 佐 藤 俊 弥
市民クラブ	赤 塚 幸 一 郎 狩 野 佳 和
日本共産党 天童市議団	伊 藤 和 子 石 垣 昭 一

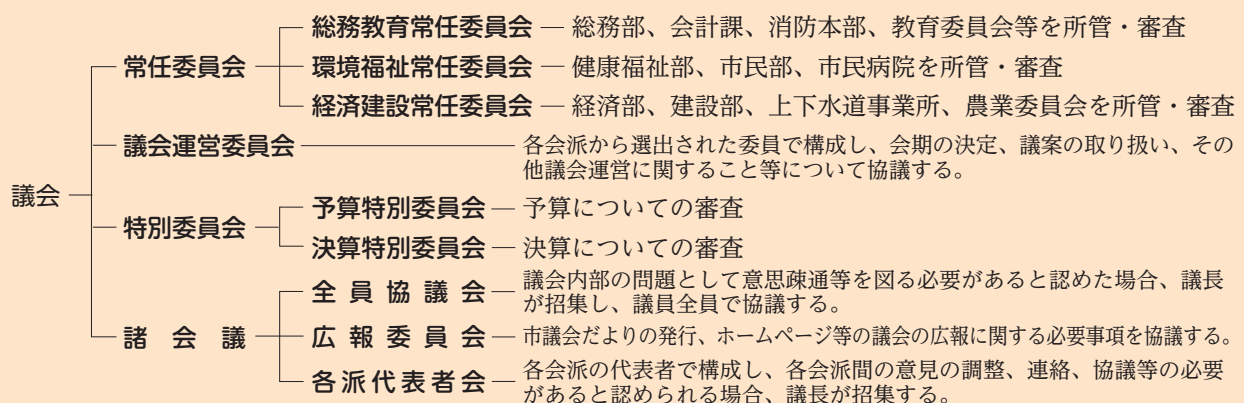
※会派に属さない議員：鈴木照一（議長）

※議長は、申し合わせにより、任期中に限り、会派から離脱しています。

各種委員等の選挙

委 員 等 の 名 称	人数	委 員 名
選 挙 管 理 委 員 会 委 員	4	秋葉 俊一 柴崎那保美 水戸部光昭 五十嵐雪子 (一日町) (久野本) (干 布) (蔵 増)
選 挙 管 理 委 員 会 補 充 員	4	伊藤 栄子 近野 和弘 森谷 智昭 奥山歌代子 (山 口) (干 布) (津 山) (成 生)
干 布 地 区 財 産 区 管 理 委 員	7	水戸 武雄 水戸 保 水戸部光昭 奥山 嘉内 工藤 昭男 工藤 秀世 石山 光昭
高 揃 地 区 財 産 区 管 理 委 員	7	土屋 健吾 浅井 健一 佐藤圭一郎 小山田忠雄 瀬野 弘一 長岡 繁 高橋 俊昭
大 字 高 揃 有 財 産 区 管 理 委 員	7	押野 奎治 浅井 健一 岡崎 俊雄 齋藤 浩一 佐藤 繁雄 遠藤 宏一 遠藤 敬知
大 字 荒 谷 有 財 産 区 管 理 委 員	7	牧田 亮一 村形 仁秀 村形 啓行 藤山 英俊 佐藤 善治 武田 友弥 片菊 和夫

天童市議会の構成





9月定例会

平成27年度第3回市議会定例会（9月定例会）は、8月19日から9月4日までの17日間の会期で開かれました。

市長提出の人事議案1件については初日の本会議で採決が行われました。そのほか、平成26年度決算議案13件、平成27年度一般会計補正予算をはじめとする予算議案8件及び条例議案等5件については、決算特別委員会、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、最終日の本会議に採決が行われました。

また、9月4日に予算議案1件及び委員会提出議案2件が提出され採決が行われました。
(採決結果は11ページに掲載してあります。)

審議日程

月 日	内 容
8.19(水)	本会議（会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など）
8.21(金) 8.24(月)	本会議（市政に関する一般質問）
8.25(火)	総務教育常任委員会（付託案件の審査） 環境福祉常任委員会（付託案件の審査）
8.26(水)	経済建設常任委員会（付託案件の審査）
8.27(木) 8.28(金) 8.31(月)	決算特別委員会（付託案件の審査）
9.1(火)	決算特別委員会（付託案件の討論、表決）
9.2(水)	予算特別委員会（付託案件の審査、討論、表決）
9.4(金)	本会議（委員長報告、質疑、討論、表決など）

市政に対する一般質問

市政に対する一般質問は、8月21日・24日の2日間の日程で、8人の議員が行いました。住宅リフォーム制度をはじめ、障がい者福祉、児童高等等について、市長や教育長等の見解を求めました。 ※議員の原稿をそのまま掲載しています。

質問者と質問事項（☆印は会派名）

★日本共産党天童市議団

石垣昭一議員

* 住宅リフォーム制度の現状と拡充について
* 米価下落に係る農家支援について

伊藤和子議員

* 介護保険制度改正による負担増の現状と対応について
* 地域包括支援事業をどう進めようとしているのか

★清新会

武田正二議員

* あたたかな障がい者福祉について
* 「児童市教育」の学校教育課の基本方針について

水戸芳美議員

* 児童高等等について

鈴木照一議員

* 地方創生総合戦略について
* 雇用対策と中小企業支援について

★政和会

松田光也議員

* 田井橋再架促進期成同盟会について

★市民クラブ

海鋒孝志議員

* いじめ再発防止の取組について

★無会派

茂木孝雄議員

* 天童市議会の果たすべき役割とその評価について
* 選挙管理委員会の役割について
* 地方公営企業・第3セクターの経営改善について

市独自の制度拡充を

石垣 昭一 議員



住宅リフォーム制度は、業者も住民も地域も元気に

する制度として定着してきている。しかし、市民から使い勝手の良い制度にして欲しいとの声がある。要件以外工事を別立てで補助金の対象にすること。また、空き家活用を含めた三世帯世帯、移住世帯、新婚世帯、子育て世帯について、県補助並みに加算額を引き上げることについて、市長の考えを伺いたい。

山本市長 本市のリフォーム制度については、県補助に市の制度を上乗せした制度で、

空き家を活用する方、あるいは三世帯、移住、新婚、子育ての各世帯に対して、組み合わせてにんじて、さらに10万円から20万円を割り増しする制度になっている。また、空き家バンクに登録された物件について、市外から移住する場合、補助限度額が最高80万円となる天童市移住推進等空き家利活用支援事業費補助金制度も設けている。来年度以降の補助制度の拡充については、

県の動向を見ながら対応していきたいと考えている。

米価下落に係る 種もみ購入助成の実施を

県は2014年産米価下落に対し、生産意欲の向上を図ることを目的に、主食用米の種もみ購入代金の一部助成を実施した。今年も間もなく出来秋を迎えるが、輸入米の増加圧力も加わり、一層の下落は避けられそうにない。本市としても支援すべきと思うが市長の考えを伺いたい。

山本市長 米の生産コストは、種もみに限らず、肥料代、農薬代、支払地代、雇用労賃などで構成されていることから、

収入減少については基本的にナラシ対策で対応すべきであり、市が独自に種もみ購入に助成することは考えていない。今後、ナラシ対策の資格要件である認定農業者の普及拡大、及び加入促進を図るとともに、生産調整による需給バランスと米価の安定を図り、農業者の営農意欲の維持向上と所得の安定化を図っていく。

負担増による現状と対応は

伊藤 和子 議員



この8月から介護保険サービスの利用料が2割負担

になった対象者数と周知に対する反応を伺いたい。また、負担増になるため、利用を控えないければならない人はでえないのか実態を伺いたい。併せて、介護事業所への影響をどう捉えているか。

山本市長 介護の負担割合証を交付された2853人のうち、2割負担になった方は175人で、問い合わせは全体の6割であり、所得判定額の確認が主だった。事業所等からは、負担増により利用を控えたいとの相談はないと聞い



▲介護予防教室

ている。制度上、8月利用分は10月にならないと利用実態は分からない。介護事業所等への影響はシステム変更のための負担増があるが、特に大きな影響はないと伺っている。

地域支援事業を どう進めるのか

国は新総合事業への転換で、費用の効率化、介護給付費の抑制を図り、効率的な事業実施に努めるよう市町村に求めている。天童市として地域支援事業をどのように進めようとしているのか。

また、地域住民の協力を得るための方策をどう考えているのか。

山本市長 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、地域住民が主体となって生活支援や介護予防の取組みをすることが求められている。当面は、モデル地区を設け、協議体をつくり、生活支援コーディネーターを配置し、住民説明会を通じて、住民主体サービスの周知と理解を求めたい。

特別支援学校等送迎支援事業の充実を

武田 正二 議員



現在、特別支援学校などへの通学児童の保護者負担

軽減と支援のため、保護者が病気などにより送迎できない場合に、福祉有償運送業者に委託し送迎を行っている。

利用券の交付限度数も48枚となっているなど、支援内容が使い勝手の悪いものとなっており、今後、支援内容の充実を図るべきと考えるが、市長の考えを伺いたい。

山本市長 現在、70名の児童、生徒が特別支援学校に通学している。本市では、保護者の負担軽減を図るために、特別支援学校等送迎支援事業を実施しており、平成27年度の申請者数は10人となっている。

利用率が高くない原因の一つとして、利用要件が限定されていることが考えられるので、利用実態の検証を行いながら要件緩和を行うなど、有効利用の促進を図っていく。

また、保護者負担の一層の軽減を図るため、他市の事例なども参考にしながら、保護者の方々と協議を行いたい。

全小学校で

『サケの稚魚放流』体験を

学校教育課の基本方針の中に、「目指す学校」として、「人・物・文化・自然と触れる多様な体験を通して豊かな心を育む学校」とある。きれいな川をつくり、ふるさとの自然保全と環境浄化活動に市民挙げて取り組むため、平成19年から22年まで、市内10校の小学校で、サケの稚魚放流をした経緯がある。子どもたちに、人・物・文化・自然の大切さを教えるために、全小学校でサケの稚魚放流をやってはどうか。

水戸部教育長

現在、市内の小学校2校で行っているサケの稚魚放流や遡上観察は、地域づくり委員会と公民館が主催している事業で、地域と連携した貴重な体験学習の一つである。今後も、地域の人・物・事を学校教育へ積極的に取り入れ、児童、生徒が豊かな心と社会性を身につけ、将来の地域の担い手として成長できるように、地域との連携を一層支援していく。

遊具整備

天童高原に子どもが遊べる遊具を

水戸 芳美 議員



天童高原に家族連れや子どもたちが、憩いの場・健康づくりの場・教育の場としてもっと足を運んでいただくために、自然の傾斜を利用した滑り台を造ってはどうか。また、キャンプ場内にはナラやクリの木が多く有り、木にロープを垂らしたブランコ、ロープ綱渡りなども出来ると思う。そして、間伐材を使つて丸太渡りや丸太登り等、自然にマッチした様々な遊具を整備増設する必要があると思うが、考えを伺いたい。

山本市長 平成28年度には、多くのファミリー層に親しんでいたできるように、滑り台等の遊具施設と休憩施設等の整備を計画している。なお、樹木や間伐材等を活用した遊具については、NPO天童高原と協議を行い、設置可能なものから進めていく。

スキー教室の バス借上げ料の補助

雪国の最高の文化を継承していくために、スキー教室は

重要である。協調性を育み、仲間意識を向上させ、いじめを無くすための非常に良いツールとしても必要である。スキー教室を続けるため、また、保護者の経費軽減のため、バス借上げ料を補助すべきではないか。

水戸部教育長 全小学校全学年に地域学習バス代というものが予算化されており、これをスキー教室にも活用できるように進めていきたい。また、天童高原の利活用として、地域学習やPTA行事、学年行事としてさまざまな活かし方を推奨していきたい。



▲天童高原でのスキー教室

総合戦略会議を常設化すべきでは

鈴木 照一 議員



▲総合戦略会議より

遠藤地方創生推進監

来年度

いる。総合戦略会議等には大きな期待を寄せている。現在までの進捗状況と、天童市の政策立案における総合戦略会議等の今後の位置付けは。

山本市長 有識者で構成する総合戦略会議等を予定しており開催している。質の高い雇用移住・定住人口の増加、出生率の向上、子どもを産み育てる若い世代の増加、広域連携の推進等が地方創生の課題で、取り組みを強化すべきとの共通認識に立っている。各施策において、本市の独自性を発揮することも重要と認識している。



天童市まち・ひと・しごと創生総合戦略における、

以降の総合戦略会議は、検証機関と位置付け、総合戦略の見直しを図っていく。

中小企業振興条例と地域人材育成

天童市中小企業振興条例に基づいた具体的な取り組みは、企業と行政が常に情報と課題を共有できる環境は整っているのか。また、義務教育から地域と地元企業の魅力を提供もたちに伝える取り組みが必要ではないか。

山本市長 中小企業の振興を図ることが地域経済の活性化や雇用につながると考える。本年4月から小規模事業者経営改善資金融資制度を利用した利子補給等を開始した。雇用対策協議会は、高等学校と会員企業との情報交換を行っている。現在進めている総合戦略において、雇用対策及び中小企業支援は重要課題と認識している。地域人材育成を図るうえで、早い段階から地元企業の情報を学習することは意義のあることと考える。今後、関係機関と協議しながら対応したい。

田井橋再架の早期実現を

松田 光也 議員



これまで、河北町と本市において田井橋再架促進期

成同盟会を組織し再架を要望しているが、進展が見られない。田井橋の再架を願うべきは地域の思いを強く受け止め、積極的に提案と施策を県や国へ要望すべきではないのか。市長は、田井橋再架促進期成同盟会の活動をどのように考えているのか。

また、平成30年には福島から東北中央自動車道が開通し、本市と関東・関西など大都市が繋がる交通網が整備されれば、企業誘致や地元特産品の販路拡大に大きな成果が得られる。さらに、福島からの開通に絡めた東西線にあたる田井橋再架は、今後の本市に経済効果を生み出す重要な事業と考えるが、市長はどのように考えているのか。

山本市長 田井橋は、村山地域に多大な貢献をしてきた。交通・文化・経済の発展に必要な意義のある田井橋再架については、河北町と本市が連携し、国や県に重要事業とし

て要望活動を行っているにも関わらず進んでいない。今後再架に向け運動を続けていかなければならないと考える。福島から県内陸部を縦断する東北中央自動車道の開通が平成30年に予定されており、本市の物流・観光による経済発展に大きな好機であると考えている。本市の経済発展や交流人口の拡大を図るためにも道路ネットワークの整備促進や高速道路のアクセスなどの向上が重要な課題と考え、引き続き県に田井橋再架について要望をしていく。



▲田井橋が架けられていた最上川

いじめ認知件数と調査委員会の状況は

海 鋒 孝 志 議員



死亡事案発
生後、約1年
後に第三者調
査委員会が発

足し、これまで10回の会議が開かれた。間もなく報告書がまとめられ、提出されるようだが、1年半以上経過しており、事案の風化が懸念される。調査が遅くなったことで、当時の関係者に対する調査などに影響はなかったのか。また、現在の市内学校のいじめ認知件数はどういう状況か。

水戸部教育長 調査委員会の調査はほぼ終了しており、9月末に出す報告書をまとめている段階と聞いている。調査は独立しており、関知できないことになっている。

いじめの認知件数は、平成25年度比では約4倍に増加し、小学校が約300件、中学校が約100件の報告があった。軽微な事案も積極的に認知し、対応しようとしている学校の取り組み姿勢の表れと考える。報告数に学校差があるが、見過ごしなどを危惧すべきであると考え、児童、生徒が置かれている状況を正確に把握し

て、いじめの解消を図るよう指導している。

「Q-Uテスト」の 取組状況について

不登校やいじめなどのない健全な学級運営を目的にしたQ-Uテストを昨年度から市内全小中学校で実施しているが、取り組みの状況を伺いたい。実施の成果や問題点と、今後の課題をどのように捉えているか。

水戸部教育長 Q-Uテストの結果を受け、担任が、面談などを通して手当てをした結果、支援が必要な児童の減少など、全体の62%の学級でよい結果が出ている。学級集団分析や危険信号を発している児童、生徒に対するタイムリーな対応が可能になったと報告されている。半面、テストの受け止め方や活用の仕方などに担任による違いがあるのが課題である。研修会などを通じて疑問や悩みを解消し、有効な活用を図っていく。また、考案者の河村茂雄早稲田大学教授を迎えた講演会を11月に予定している。

明るい公正な選挙の推進を

茂 木 孝 雄 議員



地域の各種
会合に、議員
名が堂々と書
かれたお酒が

寄贈されていたり、候補者に対して、地縁的任意団体である自治会等の推薦があたり前のように行われていることは、問題ではないか。国会で了解・推奨されているとおり、市民が市議の活動成果を評価できるよう、公約等を掲載した選挙公報を、改選時まで選挙管理委員会のホームページに掲載してはどうか。

秋葉選管委員長 お酒の寄贈等の問題については、候補者だけでなく市民にも公職選挙法違反であることを理解してもらう必要がある。「贈らない、求めない、受け取らない」を周知させていく。自治会等による候補者の推薦は、地域の方々の自由意思を踏まえた自治会等の正当な手続きでなされていると理解しているが、問題があれば指導をしていく。公約等の掲載については既に他市でも実施例はあるが、本市は選挙公報をホームページに掲載していない。立候補者

予定者説明会も終わっており、今回の改選議員に対する実施は難しいが、その後は国の指導に沿って進める。



▲明るい選挙のイメージキャラクター「選挙のめいすいくん」

市議会・市議員の 在り方について

全国的に、市長執行部の追認機関に堕している市議会の不要論が聞かれるが、年間約3億円の税金を費やす天童市議会の費用対効果をどう評価するか。

また、市議員の対応が、市議に対する時と、一般市民や自治会役員の要望に対応する時と大きく違うという声がある。市長の改善指導を願う。**山本市長** 二元代表制の双方として市長あるいは市議は互いに切磋琢磨していると考えている。市議員の対応については、そういうことがあるのであれば、非常に懸念されることなので指導していく。

提出された議案と結果

平成27年度第3回市議会定例会に提出された議案とその結果は次のとおりです。

第3回定例会（8月19日～9月4日）〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
認第1号	平成26年度天童市一般会計決算	認定 (賛成多数)
認第2号	平成26年度天童市国民健康保険特別会計決算	認定 (全会一致)
認第3号	平成26年度天童市用地買収特別会計決算	認定 (全会一致)
認第4号	平成26年度天童市財産区特別会計決算	認定 (全会一致)
認第5号	平成26年度天童市鉾ノ町土地区画整理事業特別会計決算	認定 (全会一致)
認第6号	平成26年度天童市介護保険特別会計決算	認定 (全会一致)
認第7号	平成26年度天童市市民墓地特別会計決算	認定 (全会一致)
認第8号	平成26年度天童市後期高齢者医療特別会計決算	認定 (全会一致)
認第9号	平成26年度天童市工業団地整備事業特別会計決算	認定 (全会一致)
認第10号	平成26年度天童市民病院事業会計決算	認定 (全会一致)
認第11号	平成26年度東南村山地区視聴覚教育協議会決算の認定について	認定 (全会一致)
議第12号	平成26年度天童市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定 (全会一致)
議第13号	平成26年度天童市公共下水道事業会計利益及び資本剰余金の処分並びに決算の認定について	原案可決及び認定 (全会一致)
議第14号	平成27年度天童市一般会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第15号	平成27年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	結果
議第16号	平成27年度天童市用地買収特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第17号	平成27年度天童市財産区特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第18号	平成27年度天童市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第19号	平成27年度天童市市民墓地特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第20号	平成27年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第21号	平成27年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第22号	天童市個人情報保護条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第23号	天童市住民基本台帳カードの利用に関する条例の廃止について	原案可決 (全会一致)
議第24号	天童市手数料条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第25号	天童市日新製薬教育振興基金の設置、管理及び処分に関する条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第26号	市道の認定及び廃止について	原案可決 (全会一致)
議第27号	天童市教育委員会委員の任命について	同意 (全会一致)
議第28号	平成27年度天童市一般会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)

〈委員会提出議案〉

議案番号	件名	結果
委員会提出議案第2号	年金積立金の安全かつ確実な運用に関する意見書の提出について	原案可決 (全会一致)
委員会提出議案第3号	天童市議会会議規則の一部改正について	原案可決 (全会一致)

議案等に対する議員の賛否一覧表（賛否が分かれたもの、これ以外は全会一致）

議案	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	氏名	武田正二	水戸芳美	遠藤敬知	茂木孝雄	村山俊雄	狩野佳和	松田光也	矢萩武昭	山口桂子	海鋒孝志	木村竹虎	赤塚幸一郎	結城義巳	後藤和信	山崎諭	石垣昭一	鈴木照一	伊藤護國	水戸保	浅井健一	伊藤和子	小松善雄
	会派	清	清	清	無	清	市	政	清	清	市	政	市	政	政	清	共	清	清	清	政	共	無
認第1号 平成26年度天童市一般会計決算		○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	議

※ ○＝賛成、×＝反対、議＝議長（議長は採決に加わらない。）

※ 会派：清＝清新会、政＝政和会、市＝市民クラブ、共＝日本共産党天童市議団、無＝会派に属さない議員

教育委員会委員の任命に同意

現教育委員会委員の本田孝之氏（長岡北）が、平成27年9月30日をもって任期満了になることに伴い、再び同氏を任命することに同意しました。

討論

9月4日の本会議において、決算議案1件について討論が行われました。

採決の結果、賛成多数で認定となりました。

▼認第1号

平成26年度天童市一般会計決算

〈反対〉狩野 佳和議員

芳賀地区の雨水対策は、計画どおり組合が施工すべきである。組合の按分約3億6100万円の入金は今平成28年3月の予定だが前後が逆である。組合の事業を看過し、市で施工するのは議会軽視と考える。

天童南駅は3月14日に開業したが、駅前広場の約4000平方メートルは未完成の状態である。既存家屋の移転が決まれば本工事のようだが、仮の工事が無駄である。移転交渉がまとまってから駅を造るべきであり、設置は性急過ぎた。住民への説明も理解も不十分であり、設置ありきで進めた新駅事業は、認められない。

〈反対〉石垣 昭一議員

予約制乗合タクシーの利用者は、市営バス運行時と比べ37・7%の利用で一人あたりの経費は1000円が2650円になっている。委託料の考え方を見直し、利用者の意見を反映した抜本的な改善を。新駅整備の市民への説明が不十分であり、進め方に問題ありと指摘してきた。駅前広場整備に関しても同じだ。未だ市民の不満の声が聞かれる。芳賀調整池整備の進め方、費用負担にも異議があり反対する。

意見書の提出

9月4日に環境福祉常任委員会から提出された意見書提出議案は、原案のとおり可決され、意見書を直ちに関係機関に送付しました。

▼年金積立金の安全かつ確実な運用に関する意見書（要約）

公的年金は高齢者世帯収入の7割を占め、6割の高齢者世帯が年金収入だけで生活し

ています。年金は老後の生活保障の柱となっています。

政府は、成長戦略である「日本再興戦略（平成25年6月14日閣議決定）」などにおいて、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）に対し、株式等のリスク性資産割合を高める方向での年金積立金の運用の見直しを求めています。

国民の財産である年金積立金を毀損しかねない事態が予測され、国民の年金制度に対する信頼を損なうことになりかねません。

年金制度は高齢社会の社会保障制度の要であり、このような事態は絶対に避けるべきです。

本議会は政府に対し、年金積立金は、専ら被保険者の利益のために、長期的な観点から安全かつ確実な運用を堅持すること、GPIFにおいては、年金制度の趣旨を堅持できるガバナンス体制を構築することを強く要望します。

提出先 内閣総理大臣
厚生労働大臣
衆議院議長
参議院議長

請願・陳情の結果

今定例会で審査された請願・陳情は6月定例会で継続審査となった1件で、所管常任委員会で審査した後、本会議で採決が行われました。結果は次のようになりました。

件名	提出者	付託委員会	結果
「年金積立金の安全かつ確実な運用に関する請願」について	連合山形地域協議会 議長 渡辺 祐二	環境福祉	採 択 (全会一致)

議会のうごき

■ 8月

- 2日 全国将棋サミット2015
- 3日 山形県後期高齢者医療広域連合議会
- 7日 議会運営委員会、山形県市議会議長会議員研修会
- 8日 天童夏まつり「花笠パレード」参加
- 11日 山口・田麦野モンテ応援隊発会式
- 12日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会運営委員会
- 15日 大相撲夏巡業「天童王将場所」
- 17日 最上川上流村山地区改修期成同盟会総会
- 19日～9月4日 第3回市議会定例会
- 19日 広報委員会
- 20日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会全員協議会・臨時議会
- 24日 市長要請総務教育常任委員会（山形定住自立圏共生ビジョン連携事業実施状況について外）
- 25日 市長要請環境福祉常任委員会（落雷被害に伴う天童市民保養施設「天童最上川温泉ゆびあ」機器修繕工事について）、市民文化会館耐震改修工事に係る現場視察
- 26日 市長要請経済建設常任委員会（市道清池南小畑線の事業計画について）

■ 9月

- 1日 各派代表者会議
- 3日 議会運営委員会
- 4日 市長要請各派代表者会、広報委員会
- 11日 天童市交通安全推進協議会委員会
- 20日 天童市議会議員選挙
- 28日 当選証書付与式、初当選議員説明会

■ 10月

- 1日 市制施行57周年記念式典、初会合及び全員協議会
- 4日 天童市総合防災訓練
- 6日 正副議長選挙に係る所信表明会、全員協議会
- 7日～13日 第4回天童市議会臨時会
- 7日 正副議長選挙、市長要請全員協議会（天童市立中学校に通う生徒の死亡事案に関する調査委員会がまとめた報告書の概要について）
- 8日～9日 東北市議会議長会 事務局長会議
- 13日 各常任委員会、議会運営委員会、広報委員会
- 16日 広報委員会
- 22日 初当選議員研修会
- 26日 平成27年度県・市町村行政懇談会
- 29日 北名古屋市議会福祉教育常任委員会行政視察
- 30日 市長要請全員協議会（天童市まち・ひと・しごと創生総合戦略（骨子案）及び将来推計人口について）



予算特別委員会

平成27年度一般会計補正予算

12億5212万6000円を
増額補正

8月19日の本会議に一般会計を含む計8会計の補正予算が上程され、予算特別委員会に付託され審査された後、本会議において、原案のとおり可決されました。

また、9月4日の本会議に一般会計2600万円を追加する補正予算が上程され、原案のとおり可決されました。審査の主なものは次のとおりです。

ふるさと納税

委員 ふるさと納税大感謝祭とは。

地方創生推進監 9月26、27

日東京で、天童市のPRと、特産品の試食、販売を行う。

32自治体に参加予定。果物や天童牛の試食などを行う。

委員 尾花沢市では、寄附の使途を、寄附をいただいた方に伝えている。

地方創生推進監

本市においても、寄附金の使途を、市報やホームページにアップしてお知らせしていく。

日新製薬

教育振興基金積立金

委員 基金元金積立金2000万円の活用内容は。

教育次長 活力ある学校づくり推進事業として、各学校から提出される特色ある教育実

践事業の費用に充てる。

また、マールボロ青少年大使派遣渡航費用の全額補助や、宮城浩蔵賞受賞者等の児童、生徒への記念品に充てるものである。

マイナンバー制度

委員 交付金2152万8000円の内容は。

市民課長 10月5日以降に郵送される通知カードの印刷・郵送費、個人番号カードの製造・郵送費用である。

子育て支援に要する経費

委員 私立保育所に要する経費992万6000円の内容は。

子育て支援課長 私立保育所の保育の質の向上のため、職員の処遇改善加算等が保育委託料に加わるため、単価が改

定されたもの。

委員 放課後児童クラブに要する経費6179万円の内容は。

子育て支援課長 放課後子どもプラン推進事業費補助金（一クラブ上限156万円）を廃止し、放課後児童健全育成事業のメニューに放課後児童支援員等処遇改善等事業（一クラブ上限283万1000円）を追加したもの。

台湾インバウンド

委員 台湾インバウンド商談会等開催事業費補助金50万円の内容は。

商工観光課長 天童温泉協同組合への補助金。平成28年の

台湾での旧正月の誘客を目指す。そのための商談会費、旅費、お土産、パンフレット等の経費である。

市民保養施設「ゆぴあ」の落雷被害修繕工事費

委員 中央制御盤の修繕とのことだが、2600万円と高額な理由と工事予定は。

市民部長 中央制御盤は平成9年、ゆぴあ開設時に導入したもので、平成30年度に更新する計画だった。落雷被害によるリスクを減らすサーバー方式で修繕工事をしたい。制御システムプログラム構築に約3カ月、接続調整に約1カ月要するため、完成は来年1月下旬の予定。

一般会計補正予算（第3号及び第4号）のあらまし

補正額 12億5212万6000円

◆主な内容 (単位：千円)

財政調整基金元金積立金	571,565
ふるさと納税の推進に要する経費	573,307
防災対策に要する経費	795
戸籍住民基本台帳事務に要する経費	22,710
私立保育所に要する経費	9,926
放課後児童クラブに要する経費	61,790
日新製薬教育振興基金元金積立金	20,000
小学校施設整備工事費	5,930
市民保養施設「ゆぴあ」整備工事費	26,000

決算特別委員会

一般会計を含む13件を認定

平成26年度一般会計決算をはじめ、8件の特別会計決算のほか、水道事業会計、公共下水道事業会計、市民病院事業会計等の計13件が提出され、決算特別委員会に付託されました。審査の主なものは次のとおりです。



ふるさと納税

委員 寄附件数が多いのは良いが、品切れが目立つのでは。
地方創生推進監 4月からたくさん

の寄附申し込みがあったので、果物は早い段階で品切れになっている。数量に対しては、確保できる安全な数量の範囲内で事業者と相談している。

委員 返礼品の根付駒の発送が4カ月遅れている。希望者はどれくらいか。

地方創生推進監 全寄附者の7割が根付駒を希望している。
委員 現在の根付駒の発送対応は。

地方創生推進監 今年度は業者を追加しているが発注数量がかなり多いため、製作に時間がかかっている。完成後、順次寄附者に発送している。

すこやかスクールプロジェクト事業

委員 特別支援教育コーディネーター養成研修会の内容は、学校教育課長 これまで初級

127人、中級45人、上級13人が養成研修会を受講し、修了資格を取得している。すこ

やかスクール指導員は、教員免許取得者でさらに各種個別検査の実施資格取得者である

ことが必須条件である。加えて、各種心理士などの資格を取得している、または、心理学を大学で1年以上履修した人を嘱託職員として採用している。また、大学教授を中心とする専門家チームによる各

学校への巡回相談を実施し、子ども一人ひとりに対するより適切な指導や支援のあり方を学校と共に考える中で、助言・指導を行い、特別支援教育の推進を図っている。

予約制乗合タクシーの利用減に対する対策

委員 予約制乗合タクシーの利用者は5664人で、一人あたり2650円掛かっている。利用年代層は。利用者増の対策は。

生活環境課長 登録者は1172人で、272人が利用している。80歳以上が約51%

70歳代が約29%。医師会の協力で、病院や医院にパンフレットを置かせてもらった。利用拡大のため、無料乗車キャンペーンを予定している。



出前レコードサロン

委員 出前レコードサロンやレコードの貸し出しの規定はどうなっているか。

文化スポーツ課長 昨年秋から市民文化会館の耐震工事でレコードサロンの開館時間を縮小していたので、その間広

く市民の方にPRするため出前コンサートを行い、大変好評だった。市外からも依頼があるが、市の公費で実施していることなので、市外の方には、来館してのコンサート開催をお願いしている。

貸し出しについては、内規を決めており、今年4月から基準を緩め、広く貸し出しできるようにしている。複数枚あるレコードを貸し出ししており、機材の貸し出しはしていない。



▲天童中部公民館での出前レコードコンサート風景

健康マイレージ(Teendoor)やかMY進事業 59万2000円の内容

委員 対象事業が限られている。事業参加者へのアンケート調査も実施したようだが、今後事業を広げないのか。

健康課長 事業初年度であり、参加者を確定するため、対象事業を絞っていた。自分で健康づくりを行っている人もいるが、行っていない人への動機づけのためにより多くの対象事業を設定し、事業期間延長を含め拡大していく。

受動喫煙防止対策事業 25万2000円の内容

委員 企業に対する受動喫煙防止アンケートを実施した目的と今後の活用は。

健康課長 法整備が行われ、受動喫煙防止対策を行っている企業もあるが、まだ対策を行っていない企業もあるので、企業と連携し、パンフレット配布等や地域いきいき講座も活用していきたい。

観光誘客事業

委員 平成26年度は山形DC(デスティネーションキャンペーン)、東北六魂祭と大きなイベントがあったが、本市の状況は。

商工観光課長 宿泊客数は減少しており、日帰り客については微増であった。トータルすると微増の状況である。

農作物の降ひよう被害

委員 昨年夏の降ひよう被害の状況は。

農林課長 天童市内の被害額は約10億円である。運転資金の申し込みは66件、約1億2900万円であった。利子補給額は4万3000円。

鍬ノ町土地区画整理事業

委員 まだ処分されていない保留地は、隣接している方々に協力をいただかないと処分が進まないのではないのか。

都市計画課長 付保留地は隣

接している方の協力なしでは処分できないことから、状況に応じて協力をお願いしている。

芳賀地区整備事業

委員 天童南駅の利用者数は。都市計画課長 一日の平均利用客は830人である。

委員 駅前広場の工事が進んでいないようであるが、進捗状況は。

都市計画課長 地権者と仮換地について同意を得ているが、市でも支援しながら組合で移転交渉を進めている。



平成26年度 各会計の決算額

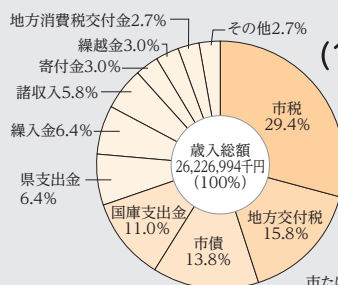
(単位：千円)

会 計 名	歳 入	歳 出
一 般 会 計	26,171,156	24,957,746
国民健康保険	6,672,162	6,668,326
用地買収	3,177	0
特別会計		
財産区	16,742	16,148
鍬ノ町土地区画整理事業	111,610	111,610
介護保険	4,803,073	4,693,161
市民墓地	6,906	2,238
後期高齢者医療	600,228	585,777
工業団地整備事業	1,338,384	1,334,734
計	13,552,282	13,411,994
合 計	39,723,438	38,369,740

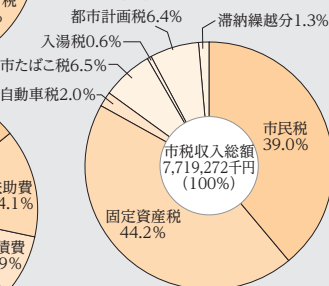
水道事業会計	当年度純利益	104,492千円
市民病院事業会計	当年度純損失	48,669千円
公共下水道事業会計	当年度純利益	60,074千円

普通会計歳入歳出決算

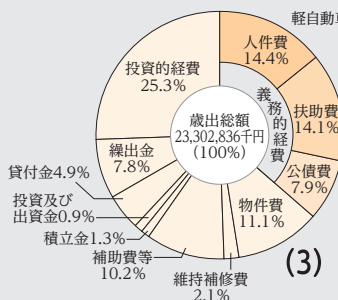
(1) 歳入内訳



(2) 市税内訳



(3) 性質別歳出内訳



※普通会計は、総務省で定める基準により作成される会計で、一般会計のほか、用地買収、鍬ノ町、市民墓地の各特別会計を合算したものの。

市民の声

市議会9月定例会の一般質問を傍聴しました。1階と2階の傍聴席が改修されており、特に1階の傍聴席は議員の近くで、臨場感があり、自分が直接参加したような気分になりました。

執行部側と議員側に緊張感がみられ、特別な雰囲気を感じることができました。

私たちは、とかく問題があるとすぐに市役所をお願いすることがあります。また、諸問題を解決・実現するため、議員にお願い、期待するものです。それに応えるため、議員は調査活動に頑張っておられ、質問されるようです。

当日も日頃の活動を物語る質問が多く出され、地域の声を聴き、実現すべく努力されているのがわかり、

市民参画で身近な議会

國井 信吉(69歳・小関)

有権者として非常に嬉しく思いました。安全・安心なまちづくり、天童と河北を結ぶ東西線の整備、田井橋再架の早期実現、いじめ問題などの質疑について、執行部より議員への答弁がありました。すぐに解決できるものではなく、何回も議論されて実現するものだと、傍聴してつくづく感じました。

市民が議会を傍聴し、諸問題に参画しなければならぬと思います。食材・伝統食・伝統芸能という伝統文化、地域活性化など、市民が地域の魅力を発信していくことが、少なくとも地方創生に繋がると思います。

自治体の施策を熱心に発表、発信し、一生懸命頑張っている議員と政治が身近なものだと実感した時、議会の傍聴に関心が高まっています。す高まっていくことでしょう。

12月定例会の日程(予定)

- 12月4日(金) 本会議 (初日)
- 8日(火) 本会議 (一般質問)
- 9日(水) 本会議 (一般質問)
- 10日(木) 常任委員会
- 11日(金) 常任委員会
- 14日(月) 予算特別委員会
- 15日(火) 予算特別委員会
- 18日(金) 本会議 (最終日)

※請願の締め切りは、11月26日(木)正午までの予定です。

※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

議会報告・意見交換会に関するお知らせ

5月に開催された議会報告・意見交換会において、市民の皆様から出された議会・議員に対する意見・要望等についての、議会としての対応はただいま検討中です。

また、市政に対する意見・要望等については、アンケートに記載されていた項目も含めて、全て市長に文書で伝えるとともに、必要に応じて各常任委員会で調査し、次回の議会報告・意見交換会で報告します。

なお、次回の議会報告・意見交換会については、議員の改選により新体制での開催を予定しています。日時等は調整中ですので、ご理解方よろしく申し上げます。

編集後記

●9月の市議選後、広報委員会委員も一新しました。●改選期と2年ごとの構成替えの時期は、11月の議会だよりは途中で広報委員が入れ替えとなるため、今号の最終仕上げは、新人議員5名が新たに加わりました。●これまでも誰もが読みやすい、分かりやすい市議会だよりを目指してきました。●新戦力の新感覚を活かし、さらにみなさんに親しまれる紙面づくりに、広報委員一同、努力して参ります。

《広報委員会》

委員長 伊藤 和子
副委員長 狩野 佳和
委員 佐藤 俊弥
遠藤 喜昭
三宅 和広
笹原 隆義
熊澤 光吏

